

(件 名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

知人が声を上げるまでは、体育館事業の正確な内容を知りませんでした。

「鹿児島サバイブ」というwebサイトを見ました。かなり正確な内容だと思います。

県の借金1兆4599億円。これを目にした時、正直、嘘だと思いネットで調べたところ本当だったので、驚きでした。これから、少子高齢化社会。子供や若者が減り、税収は減少。医療への財源不足の不安。インフラ老朽化対応への財源。

県の財政はもっと厳しくなると予想できるのに、一等地に500億円以上の血税を使い箱モノを建設。東京スカイツリーは400億円で建てられたみたいです。もっと県の財源になるよう、しっかりとブランディングすれば財源を生み出す事のできる場所。この事業は毎年2億円以上の赤字みたいです。建ててしまえば、60年以上この赤字は続くのです。沢山の県民がこの事業や、これからの鹿児島の財政に無関心です。このような状況で一部の人達だけで、鹿児島の未来を左右する事業を決めていっても良いのかと思うようになりました。

鹿児島の未来に無責任な世代になってしまうのではないかと。

そして先日、無駄になるかもしれない9億円の設計費用が先に容認されるかも知れないと聞き、無関心はやめようと思い陳情書を書く事となりました。

以上の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

1. 本当に知らない県民が多いです、多くの県民に知らせる手段を考えてもらい、意見交換の場を設けて下さい。
2. 強引に進めるのであれば、賛否を問う県民投票を行ってください。